

卒業から10年の再会

平成16年卒同期会

1月2日、秋田キャッスルホテルで卒業10周年記念同期 会を開催した。当日は7人の恩師をお迎えし、総勢140人 を超える盛会となった。当時の学年主任船木文子先生か ら挨拶をいただき、元ラグビー部の保坂祐介さんの乾杯 により会がスタートした。

「あの人は今…」企画では、藤田琴子さん、成田吉央さ んの卒業後の活躍が紹介された他、三戸朋美さん、村井 貴文さん、高橋亮さん、木村佐知子さんが壇上で近況報 告した。最後に成田大さんのリードで校歌をみんなで熱 唱して締めくくった。

その後の2次会も約100人が出席するなど改めて同期 の絆の強さを感じた。これを契機に同期の交流がさらに 深まることを期待している。 (江畑知洋 記)



140年の足跡、動画で回顧

仙台支部の平成25年度総会は、母校の創立140周年 記念祝賀会を兼ねて11月1日、仙台市のパレスへいあんで 同窓生80人が参加して開催した。祝賀セレモニーとして 140年の足跡を写真や動画で振り返るビデオ(東京同窓 会制作)を鑑賞。仙台を拠点に活動するダウン症のリコー ダー奏者荒川知子さんが、フルート奏者の父健秀さん(昭 和33卒)、ピアノの母幸子さんと3人で6曲を演奏した。 荒川さん親子は15年間、ファミリーアンサンブル活動を続 け多方面で感動を与えている。

支部顧問の岩崎俊一東北工業大学理事長(昭和19卒) が11月に文化勲章を受章、奥山恵美子さん(昭和45年入 学)が8月に仙台市長に再選されたことを祝して2人に花 束を贈呈した。

最後に全員で校歌を大合唱、秋高精神を心に刻み込ん で閉会した。 (昭和29卒 千葉勝司 記)



卒後60年、話は尽きず

在京28会同期会

昨年は秋田駅前の旧校舎を巣立って60年、齢を重ねて 80歳 (傘寿=昭和9年生まれ)、学校創立140周年と奇し くも節目が3つ重なった。これを記念して11月7日、東京・ 神田の学士会館で記念同期会を開催した。

年々高齢の壁は厳しく、少しずつ懐かしい友の足も遠 のいてきたが、今回は秋田や京都からの参加者、奥様付 き添いの2組、退院直後の友など18人が参集して旧交を 温めた。

60年の歳月はたちまちタイムスリップし、自慢話や笑え ない苦労話などが尽きるともなく時は過ぎた。何を話題に しても笑って聞ける同期の集まりは格別である。しかし、 残念ながら伝統ある「秋高28会(在京)」は今回をもって 定例開催は"名誉ある解散"を決めた。

今後は全員が集まって8年後に米寿の祝賀会を開催す ることを誓って高らかに校歌を斉唱、「秋高万歳」を三唱 して散会した。 (射手矢利勝 記)



濃密な時間を皆が共有

平成6年卒同期会

平成6年卒の卒業20周年同期会を1月2日秋田キャッス ルホテルにて開催しました。当日は伊藤孝紀先生をはじ め8人の恩師を含む総勢約120人が過ぎ去った20年の年 月を忘れ、皆若々しく賑やかに飲み語り合いました。

高校時代から色あせることのない実行委員長高橋真人 君のパフォーマンスに始まり、急きょ代打で登場した長谷 川拓郎君の締めの校歌斉唱まで、あっという間に過ぎた 濃密な時間を皆が存分に楽しめたと思います。

今回の参加者はもちろん、参加できなかった同期の皆 さんも、次回は是非濃密な時間を共有しましょう!

(越中谷正博 記)

